

2021年11月26日
 スズキ株式会社
 公益財団法人浜松市花みどり振興財団
 浜松市

スズキ、はままつフラワーパークで、
 あるときは歩行補助、あるときは乗って移動できる
 電動アシストカート「KUPO」の試験運用を開始



スズキ株式会社は、浜松市及び公益財団法人浜松市花みどり振興財団と連携し、はままつフラワーパークでスズキが開発した電動アシストカート「KUPO(クーポ)」の利便性を検証する試験運用を開始する。

「KUPO」は、歩行を補助する電動アシストカートから、乗って移動できる電動車いすにもなり、生活を支援し歩く楽しさを提案する「歩く・広がるモビリティ」として開発された活動支援モビリティである。

2018年に初代コンセプトモデルを発表して以来、改良を重ね、現在のモデルは4代目となる。

「1台で電動歩行補助具と電動車いすの機能を兼ねることや、プロトタイプの段階でモーターショーなどに何度か出展し、反響を参考にしてデザインを磨き上げ熟成の成果が伝わってくる。」と評価され、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2021年度グッドデザイン賞」において、「グッドデザイン金賞」(経済産業大臣賞)を受賞した。

スズキは、体験試乗等を通して、スズキがお客様視点の多様な活動支援モビリティの開発に取り組んでいることを紹介すると共に、幅広いお客様より直接ご意見を伺い、「KUPO」や今後の商品開発に結び付けてゆく。

はままつフラワーパークで実施する試験運用概要は下記の通り。

記

- | | |
|--------|--|
| 1 実施期間 | 令和3年11月29日(月)～12月下旬 |
| 2 会 場 | はままつフラワーパーク(浜松市西区館山寺町195番地) |
| 3 内 容 | スズキ株式会社が開発した電動アシストカート「KUPO」による園内移動を体験いただくことで、利便性を検証する。 |